



## 平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年6月28日

上場会社名 株式会社 セキド

上場取引所 東

コード番号 9878 URL <http://www.sekido.com/ir/index.php>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関戸 正実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 弓削 英昭

TEL 03-6273-2053

四半期報告書提出予定日 平成25年7月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第1四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年5月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	2,729	△31.9	△24	—	△29	—	△25	—
25年2月期第1四半期	4,009	2.2	△139	—	△144	—	△152	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	△1.80	—
25年2月期第1四半期	△10.73	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	7,001	3,564	50.9	251.42
25年2月期	6,953	3,595	51.7	253.58

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 3,564百万円 25年2月期 3,595百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	—	0.00	—	1.00	1.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年 2月期の業績予想(平成25年 2月21日～平成26年 2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	△26.0	20	—	0	—	△15	—	△1.06
通期	12,300	△17.7	140	—	100	—	70	—	4.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期1Q	14,204,289 株	25年2月期	14,204,289 株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	26,484 株	25年2月期	26,484 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期1Q	14,177,805 株	25年2月期1Q	14,177,905 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、アベノミクスによる金融緩和策や積極的な景気浮揚策などにより景況感の改善が見られました。一方で多くの生活物資を輸入に頼る我が国にとって円安による物価上昇や平成26年4月に迫っている消費増税などの影響も想定され、景気動向の先行きを見極める状況でありました。

当業界におきましては、好調な株式市場の追い風もあり、高額な腕時計や有名ブランドの装身具などが売上を伸ばしております。円安がもたらす企業業績の改善がボーナスなどに反映し、本格的な個人消費の拡がりに期待が高まる状況でありました。

このような環境下、当社は、前事業年度に家電店舗販売事業から撤退し、今期は海外ブランド品を中心とするファッション商品の専門店として新たなスタートを切っております。店舗戦略では、3月に新規店舗1店舗の出店と既存店舗1店舗のリニューアルを、5月には不採算店舗1店舗の閉鎖を実施いたしました。商品戦略では、好調な高額品の販売に注力するとともに、収益力アップを担うオリジナルブランドの中・低価格帯の商品開発に注力いたしました。また、販売管理面では、顧客データベースの活用により、店舗ごと、顧客グループごとに内容を変えたプロモーションを発信することでコストパフォーマンスの向上に取組んでおります。また、ファッション事業への集約により間接部門のスリム化を推進し、経営の効率化を図ってまいりました。

これらの結果、売上高は2,729百万円（前年同期比31.9%減）、営業損失は24百万円（前年同期は139百万円の営業損失）、経常損失は29百万円（前年同期は144百万円の経常損失）となりました。なお、特別利益として当第1四半期累計期間に確定した盗難被害に対する保険金収入等を16百万円、一方、前事業年度に撤退した家電店舗販売事業に係る中途解約違約金等の事業撤退損5百万円などを計上した結果、四半期純損失は25百万円（前年同期は152百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、総資産は7,001百万円となり、前事業年度末に比べ48百万円増加いたしました。これは、主にボーナス商戦を控え、商品が78百万円増加したことなどによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債につきましては、負債合計は3,437百万円となり、前事業年度末に比べ79百万円増加いたしました。これは主に、約定弁済により長期借入金52百万円、社債20百万円が減少しましたが、在庫資金の調達などにより短期借入金が157百万円増加したことなどによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては、純資産合計は3,564百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失25百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は50.9%（前事業年度末は51.7%）となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年4月5日に公表いたしました平成26年2月期の業績予想につきましては、第2四半期（累計）、通期とも変更はございません。なお、業績予想に当たっては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	537,447	650,685
売掛金	387,650	393,494
商品	3,447,450	3,525,540
その他	377,508	297,538
貸倒引当金	△25,367	△24,970
流動資産合計	4,724,689	4,842,288
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	252,120	252,812
土地	854,400	854,400
その他(純額)	53,841	69,439
有形固定資産合計	1,160,362	1,176,651
無形固定資産		
	66,298	59,559
投資その他の資産		
破産更生債権等	124,081	124,081
敷金及び保証金	882,488	797,096
その他	119,380	126,193
貸倒引当金	△124,081	△124,081
投資その他の資産合計	1,001,869	923,289
固定資産合計	2,228,530	2,159,501
資産合計	6,953,219	7,001,790
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	167,591	48,527
買掛金	227,058	472,319
短期借入金	1,255,882	1,413,827
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	58,101	62,335
未払金	245,018	222,554
未払法人税等	31,800	11,200
賞与引当金	60,444	11,702
店舗閉鎖損失引当金	83,811	82,360
その他	117,135	82,138
流動負債合計	2,286,843	2,446,965
固定負債		
社債	80,000	60,000
長期借入金	465,262	413,251
退職給付引当金	141,282	141,004
役員退職慰労引当金	100,890	102,235
繰延税金負債	6,517	6,258
リース債務	112,437	112,348
資産除去債務	2,197	4,858
その他	162,556	150,277
固定負債合計	1,071,141	990,232
負債合計	3,357,984	3,437,197

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,979,932	2,979,932
資本剰余金	1,897,654	599,704
利益剰余金	△1,283,772	△25,531
自己株式	△3,911	△3,911
株主資本合計	3,589,902	3,550,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,331	14,398
評価・換算差額等合計	5,331	14,398
純資産合計	3,595,234	3,564,592
負債純資産合計	6,953,219	7,001,790

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年5月20日)
売上高	4,009,762	2,729,559
売上原価	3,064,759	2,036,614
売上総利益	945,003	692,944
販売費及び一般管理費	1,084,025	717,234
営業損失(△)	△139,022	△24,289
営業外収益		
受取利息	1,292	823
受取配当金	66	66
役員退職慰労引当金戻入額	—	900
店舗閉鎖損失引当金戻入額	1,396	—
その他	3,735	2,504
営業外収益合計	6,491	4,294
営業外費用		
支払利息	11,959	9,567
その他	432	186
営業外費用合計	12,392	9,754
経常損失(△)	△144,923	△29,749
特別利益		
受取保険金	—	16,623
特別利益合計	—	16,623
特別損失		
事業撤退損	—	5,424
特別損失合計	—	5,424
税引前四半期純損失(△)	△144,923	△18,550
法人税、住民税及び事業税	7,484	7,240
法人税等調整額	△239	△259
法人税等合計	7,245	6,981
四半期純損失(△)	△152,168	△25,531

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	合計
	家電	ファッション	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,067,646	2,887,626	3,955,273	54,489	—	4,009,762
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,067,646	2,887,626	3,955,273	54,489	—	4,009,762
セグメント利益又は損失 (△)	△167,205	58,933	△108,271	18,347	△54,999	△144,923

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収支を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△54,999千円は、本社経費等の調整額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の経常損失としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年5月20日)

当社は、ファッション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、平成24年10月14日付で家電店舗販売事業から撤退したため、ファッション事業の単一セグメントとなっております。